

業者が福井県と近畿2府4

者で、本店、支店または営業所が福井県と近畿2府4

場合、工事成績評定で優位に評価する。契約後VE、四半期に公告する予定。

【事務所】
▽南河内地区ため池堤体

区詳細設計(30)業務(岸和田市稲葉町) ①ため池

市大野町) ①治山ダム工(1基) 設計②第3③2カ

いを八公告

教育研究棟など

兵庫県

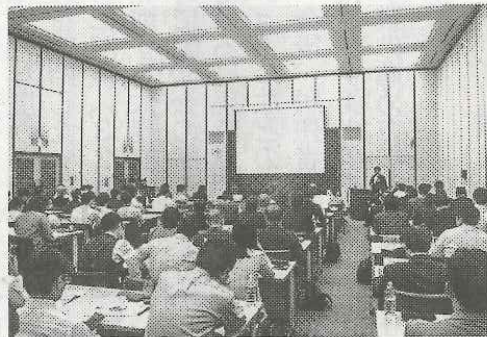
以上延べ2500㎡以上の建築物の元請施工実績があること④神戸市西区学園西町8の2の1⑤新教育研究棟(RC造4階建て延べ3201㎡)の新築工事および渡り廊下建築、スロープ築造、構内舗装、雨水排水、植栽など各工一式⑥20年2月28日⑧事後審査型で低入札価格調査基準価格と失格基準価格を設定。契約後VE方式を適用。技術・社会貢献評価数値の合計は近畿地方整備局または神戸市、近畿農政局、県公社、高速道路会社などの発注工事でも換算可能

3000㎡以上の共同住宅の元請施工実績があること④伊丹市野間北4の94の10⑤解体除却がRC造5階建ての住棟2棟と付属建築物のほか、給排水・ガス閉栓、電気廃線など。建築本体が住戸棟(RC造6階建て延べ3959㎡1棟66戸)と付属棟、舗装、雨水排水、植栽、駐車場整備など各工一式⑥21年3月31日⑧事後審査型で低入札価格調査基準価格と失格基準価格を設定。契約後VE方式を適用。技術・社会貢献評価数値の合計は近畿地方整備局または神戸市、県公社、の発注工事

物価調 橋本部

日本建協(関西支部長) 中央の大

2018年11月28日 日刊建設工業新聞



方を知っているか?」を開いた。建設物価調査会総合

伊東豊雄氏が移住 ライフスタイル語る

瀬戸内海文明圏創造
研究会が建築シンポ

瀬戸内海文明圏「これからの建築と新たな地域性」創造研究会(AISU、代表幹事・岡河貢広島大学准教授)は25日、神戸市灘区の神戸大学出光ホールで第4回瀬戸内海文明圏建築シンポジウムを開いた。瀬戸内の建築文化の魅力発信を目的に、総合資格学院(岸隆司学院長)の後援で15年から毎年開催している。大



最初に岡河准教授が「瀬戸内ニューライフスタイルへの期待」と題し、今回は人間のライフデザインに影響を与える瀬戸内地域のポテンシャルについてテーマを設定したことを説明。岸学院長は「地方の新しい社会

研究所の橋本真一部長が同調査会が発行している「建設物価」の正しい使い方などについて説明、109人の参加者が講義に聴き入っていた。写真。

橋本氏はコストとプライスの使い分け方や価格情報の変動特性、建設物価・建築コスト情報の使い方、プライス情報のJBCI(ジャパン・ビルディング・コスト・インフォメーション)などについて解説した。

を担う若者に建築の素晴らしさを伝えるため、業界と日本の未来に貢献していく」とあいさつした。

続いて建築家の伊東豊雄氏が「明日の暮らしを瀬戸内から発信する」のタイトルで基調講演した。しまなみ海道に位置する愛媛県今治市の大三島を素材に、農業中心の伝統的な生活に溶け込む都会からの移住者の生活を紹介。改修空き家を活用したカフェ経営やワインづくりに励むぶどう農家などへの転身事例を説明し、「21世紀の建築には人と自然、人と人という分断されたそれぞれの関係を回復する視点が必要だ」と強調した。写真。

▽大沢町地区治山ダム設計(30・奥地)業務(岸和田市大沢町) ①治山ダム工(1基) 設計②第3③2カ

浅川組で除却

海南市、クリーンセンター焼却施設

和歌山県海南市は、7日に条件付き一般競争入札を開札した「クリーンセンター焼却施設除却工事」の落札者を、仮契約金額2億7486万円(税込み)で浅川組に決めた。予定価格は2億9052万円だった。工事概要は除却施設解体工事。施設規模はRC造6階建て一部平屋延べ3220平方メートル。概要は日量処理能力75ト×2炉の流動式焼却炉。場所は且来。工期は20年1月10日まで。